

日本周辺高度回遊性魚類資源対策調査委託事業

福田将数・金城清昭

1. 目的

沖縄周辺海域のマグロ類の漁獲データ・生物学的情報の収集・解析を行い、マグロ類の資源評価に必要な基礎資料を収集すること、およびクロマグロの漁況、漁場の推移等を調べ、県内漁船の効果的な操業に役立てることを目的とする。

2. 材料及び方法

(1) 伝票集計

糸満新港、糸満、那覇地区、県漁連の各市場の水揚げ量を調査した。糸満新港市場ではクロマグロのみを、他の市場では魚種・銘柄別（クロマグロ、キハダ、キメジ、キメジ小、シビ、メバチ、ダルマ小）の水揚げ量を調査した。糸満新港に水揚げされるクロマグロは全量把握したが、その他の市場に水揚げされるマグロ類は、県内でセリにかけられた分のみ集計した。直接本土送りされた分については、漁協、漁連に伝票がないため集計できなかった。集計データは日本エヌ・ユー・エス（株）に送付した。

(2) 魚体測定

2000年4月下旬から測定を開始した。4月は5日間、5月は21日間、6月は18日間、糸満新港に水揚げされたクロマグロの体長を測定した。測定データは、日本エヌ・ユー・エス（株）に送付した。

(3) 生殖腺の標本採取

2000年5月上旬から開始した。水揚げされた483尾の中から、5月中に18尾、6月中に29尾、合計47尾分の卵巣を採取した。大きさはゴルフボール大で、これを1つ1つ、標本ピンに中性ホルマリンで固定・保存し、まとめて東海大学に送付した。

(4) 調査担当者

伝票集計：福田将数

魚体測定・標本採取：福田将数・上原初保（嘱託）

3. 結果及び考察

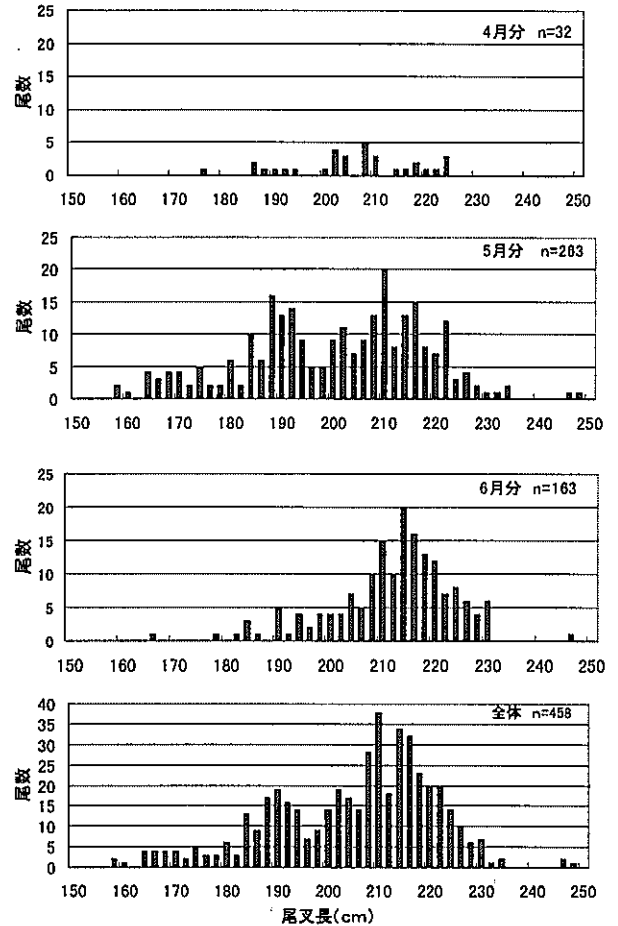


図1 糸満新港、クロマグロ月別尾叉長組成

2000年（4月12日～6月30日）の糸満新港での水揚げは、4月が45尾、5月が263尾、6月が175尾、合計483尾であった（沖水試¹⁾）。4月の尾叉長範囲は175～224cmで、210cm付近にモードがあり、平均尾叉長は205.3cmであった（図1）。5月の尾叉長範囲は157～248cmで、188cm付近と210cm付近にモードがあり、平均尾叉長は199.9cmであった。6月の尾叉長範囲は166～246cmで、210cm付近と214cm付近にモードがあり、平均尾叉長は211.4cmであった。全体（4～6月）の尾叉長範囲は157～248cmで、190cm付近と210cm台にモードがあり、平均尾叉長は205.5cmであった。

4月の体重範囲は100～224kgで、平均体重は167.3kgであった（図2）。5月の体重範囲は67～290

kgで、140kg台と190kg台にモードがあり、平均体重は153kgであった。6月の体重範囲は80~255kgで、180kg台にモードがあり、平均体重は161.2kgであった。全体（4~6月）の体重範囲は67~290kgで、180kg台にモードがあり、平均体重は161.2kgであった。

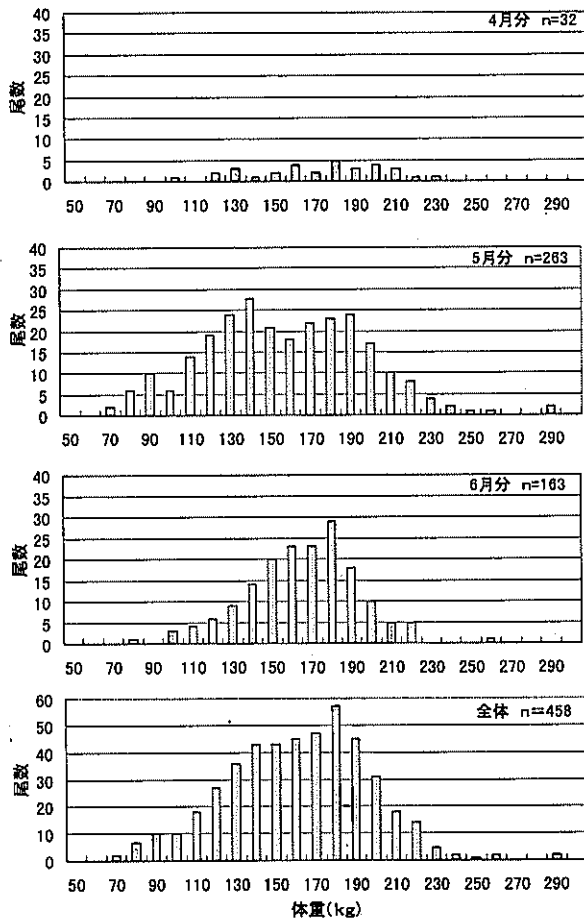


図2 糸満新港、クロマグロ月別体重組成

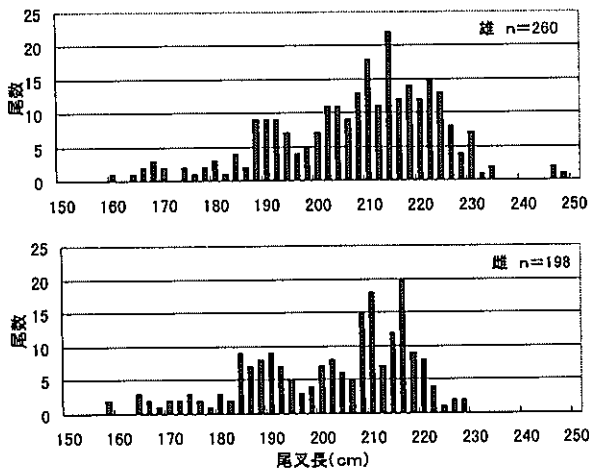


図3 糸満新港、クロマグロ雌雄別尾叉長組成

雄の尾叉長範囲は162~248cmで、214cm付近と190cm付近にモードがあり、平均体長は207.2cmであった（図3）。雌の尾叉長範囲は158~228cmで、210cm台と180cm台にモードがあり、平均尾叉長は201cmであった。

雄の体重範囲は67~290kgで、180kg台にモードがあり、平均体重は162.4kgであった（図4）。雌の体重範囲は67~222kgで、170kg台にモードがあり、平均体重は149.9kgであった。

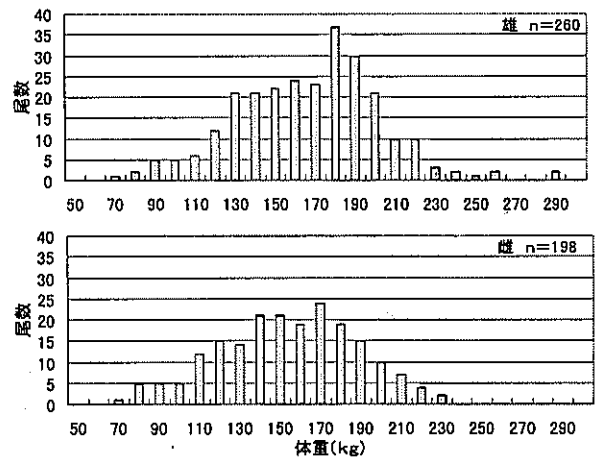


図4 糸満新港、クロマグロ雌雄別体重組成

盛漁期は、例年だと5月中下旬だが（沖水試²⁾）、今年は5月上旬と6月上旬の2回あり、その間にあまり獲れない期間があった。5月上旬は沖縄東方海域で漁況が良く、5月中旬は沖縄南~南西海域で漁況が良く、5月下旬は主に沖縄西方海域で漁況が悪く、6月上旬は沖縄南西海域で漁況が良かった（図5、6）。5月下旬の不漁は小型マグロ船が安全優先のためと、マグロ船全体がキハダ、メバチ等の他のマグロ類も漁獲するため沖合まで出なかったことが原因と思われる。

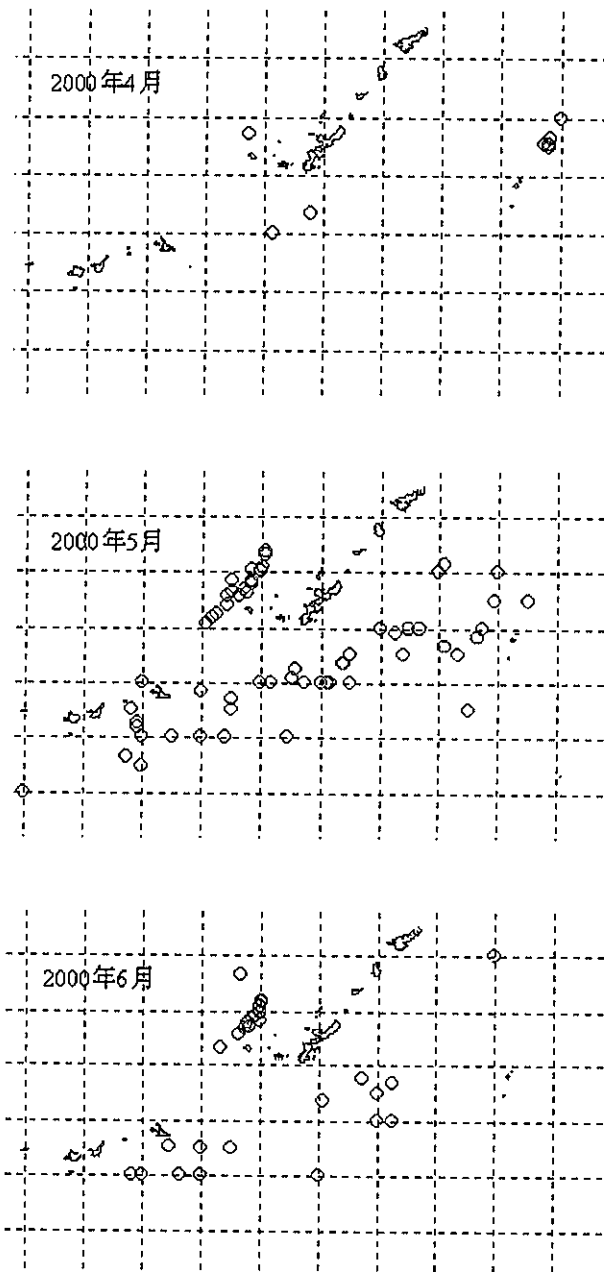


図5 2000年4-6月のクロマグロ延縄漁場位置

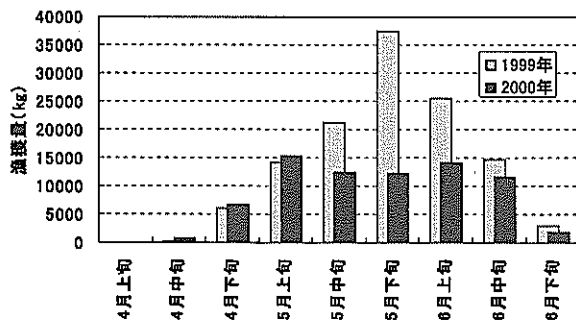


図6 旬別クロマグロ漁獲量

文献

- 1) 沖縄県水産試験場, 平成12年度日本周辺高度回遊性魚類資源対策調査年度末検討会資料, 平成12年度日本周辺高度回遊性魚類資源対策調査委託事業報告書-II, 水産庁, 2001, 245-249.
- 2) 沖縄県水産試験場, 平成11年度日本周辺高度回遊性魚類資源対策調査年度末検討会資料, 平成11年度日本周辺高度回遊性魚類資源対策調査委託事業報告書-II, 水産庁, 2000, 250-252.